



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場会社名 東京センチュリーリース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8439 URL http://www.ctl.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅田 俊一
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 本田 健 (TEL)03(5209)6710
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月7日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	175,159	1.4	10,901	1.2	13,799	8.9	9,750	24.8
25年3月期第1四半期	172,708	0.8	10,773	2.7	12,673	0.6	7,810	4.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 11,387百万円(39.8%) 25年3月期第1四半期 8,148百万円(1.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	91 84	91 75
25年3月期第1四半期	73 51	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,549,718	246,633	9.0
25年3月期	2,465,817	233,668	9.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 230,135百万円 25年3月期 222,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	24 00	-	24 00	48 00
26年3月期	-				
26年3月期(予想)		26 00	-	26 00	52 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	770,000	11.4	44,000	4.8	48,000	3.7	30,000	3.7	282 34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	106,624,620株	25年3月期	106,624,620株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

26年3月期1Q	590,240株	25年3月期	370,456株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	106,168,239株	25年3月期1Q	106,254,787株
----------	--------------	----------	--------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

四半期決算短信補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10
4 . 補足情報	11
(1) 最近における四半期ごとの業績の推移	11
(2) 営業取引の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融・財政政策に対する期待感から円安・株高が進行し、景気回復の兆しが見られたものの、中国経済の成長鈍化や円安による輸入原材料価格の上昇など、景気の押し下げ要因もあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループにおきましては、平成25年度を初年度とする第二次中期経営計画(3ヵ年)を策定し、「真の総合ファイナンス・サービス企業」を目指した取り組みを開始いたしました。

営業基盤強化策として、海外ビジネスの拡大を図るべく、中国における商業ファクタリング事業会社を設立するとともに、オート事業強化の一環として、業界大手レンタカー会社であり、当社の持分法適用関連会社であったニッポンレンタカーサービス株式会社の株式を追加取得し、連結子会社といたしました。

また、経営基盤強化策として、無担保社債(社債間限定同順位特約付)を発行し、資金調達の多様化による財務基盤の充実と強化に取り組んでまいりました。

事業の成果としましては、当第1四半期連結累計期間の契約実行高は前年同四半期連結累計期間に比べて6.8%増の2,906億41百万円となりました。

損益面については、売上高は前年同四半期連結累計期間に比べて1.4%増の1,751億59百万円、営業利益は同1.2%増の109億1百万円、経常利益は同8.9%増の137億99百万円、四半期純利益は同24.8%増の97億50百万円となりました。

(セグメント別業績の概況)

セグメントの業績は次のとおりであります。

賃貸・割賦事業

賃貸・割賦事業では、契約実行高は前年同四半期連結累計期間に比べて4.7%増の1,700億53百万円となりました。売上高は同1.7%増の1,697億8百万円、セグメント利益は同4.3%増の102億73百万円となりました。

ファイナンス事業

ファイナンス事業では、契約実行高は前年同四半期連結累計期間に比べて9.8%増の1,205億87百万円となりました。売上高は同9.1%減の35億78百万円、セグメント利益は同31.2%減の16億60百万円となりました。

その他

報告セグメントに含まれないその他の事業では、売上高は前年同四半期連結累計期間に比べて4.3%減の18億72百万円、営業利益は同6.7%増の5億66百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて839億1百万円(3.4%)増加し2兆5,497億18百万円となりました。主な要因は、営業資産の増加であります。

営業資産

当第1四半期連結会計期間末の営業資産残高は、前連結会計年度末に比べて473億10百万円(2.1%)増加し2兆2,786億74百万円となりました。

セグメント別残高は、賃貸・割賦事業が1兆7,231億66百万円、ファイナンス事業が5,555億7百万円であります。

負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて709億36百万円(3.2%)増加し2兆3,030億84百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が248億82百万円減少したものの、有利子負債が増加したことによるものであります。

有利子負債

有利子負債は、前連結会計年度末に比べて941億6百万円(4.9%)増加し2兆333億25百万円となりました。

有利子負債の内訳でみると、短期調達においては、コマーシャル・ペーパー及び社債の発行による調達が増加したこと等から、前連結会計年度末に比べて524億14百万円(4.9%)増加し1兆1,178億81百万円となりました。長期調達においては、普通社債を300億円発行したこと等から前連結会計年度末に比べて416億92百万円(4.8%)増加し9,154億44百万円となりました。

純資産

純資産は前連結会計年度末に比べて129億64百万円(5.5%)増加し2,466億33百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が71億97百万円増加したことであり、この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と同様の9.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月8日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	56,250	61,584
割賦債権	212,041	215,522
リース債権及びリース投資資産	1,271,716	1,276,612
営業貸付債権	450,040	446,015
営業投資有価証券	102,316	106,170
その他の営業資産	753	854
賃貸料等未収入金	14,684	13,387
有価証券	18,000	15,500
商品及び製品	1,520	1,803
繰延税金資産	1,284	2,079
その他の流動資産	50,233	80,517
貸倒引当金	4,799	4,554
流動資産合計	2,174,042	2,215,491
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	201,816	241,488
賃貸資産前渡金	8,197	3,776
社用資産	2,956	7,272
有形固定資産合計	212,970	252,537
無形固定資産		
賃貸資産	333	302
のれん	202	303
その他の無形固定資産	3,654	4,056
無形固定資産合計	4,190	4,662
投資その他の資産		
投資有価証券	57,456	57,213
破産更生債権等	5,357	5,449
繰延税金資産	998	1,831
その他の投資	13,175	14,980
貸倒引当金	2,373	2,449
投資その他の資産合計	74,613	77,026
固定資産合計	291,774	334,226
資産合計	2,465,817	2,549,718

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	161,560	136,678
短期借入金	340,667	348,981
1年内償還予定の社債	26,700	64,014
1年内返済予定の長期借入金	286,176	287,847
コマーシャル・ペーパー	648,900	683,500
債権流動化に伴う支払債務	54,700	55,100
未払法人税等	7,059	4,664
繰延税金負債	773	613
割賦未実現利益	10,482	10,758
賞与引当金	1,807	1,131
役員賞与引当金	109	39
その他の引当金	-	306
その他の流動負債	37,393	38,722
流動負債合計	1,576,330	1,632,356
固定負債		
社債	98,028	105,000
長期借入金	484,047	488,883
繰延税金負債	3,739	4,453
退職給付引当金	939	2,320
役員退職慰労引当金	127	277
メンテナンス引当金	36	40
その他の固定負債	68,899	69,752
固定負債合計	655,817	670,727
負債合計	2,232,148	2,303,084
純資産の部		
株主資本		
資本金	34,231	34,231
資本剰余金	5,538	5,537
利益剰余金	176,865	184,063
自己株式	581	1,304
株主資本合計	216,052	222,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,423	9,778
繰延ヘッジ損益	137	606
為替換算調整勘定	3,282	1,564
その他の包括利益累計額合計	6,279	7,608
新株予約権	148	132
少数株主持分	11,187	16,365
純資産合計	233,668	246,633
負債純資産合計	2,465,817	2,549,718

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	172,708	175,159
売上原価	154,952	157,387
売上総利益	17,755	17,772
販売費及び一般管理費	6,982	6,870
営業利益	10,773	10,901
営業外収益		
受取利息	14	15
受取配当金	335	439
持分法による投資利益	733	1,801
為替差益	57	1,322
その他の営業外収益	909	329
営業外収益合計	2,051	3,908
営業外費用		
支払利息	108	148
金融派生商品費用	-	827
その他の営業外費用	43	34
営業外費用合計	151	1,010
経常利益	12,673	13,799
特別利益		
負ののれん発生益	-	1,411
投資有価証券売却益	-	381
その他	0	18
特別利益合計	0	1,811
特別損失		
減損損失	23	1,218
その他	43	0
特別損失合計	66	1,218
税金等調整前四半期純利益	12,607	14,392
法人税等	4,581	4,450
少数株主損益調整前四半期純利益	8,026	9,942
少数株主利益	216	191
四半期純利益	7,810	9,750

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,026	9,942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,094	361
繰延ヘッジ損益	96	759
為替換算調整勘定	1,047	1,717
持分法適用会社に対する持分相当額	72	126
その他の包括利益合計	121	1,445
四半期包括利益	8,148	11,387
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,843	11,079
少数株主に係る四半期包括利益	304	308

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	賃貸・割賦事業	ファイナンス 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	166,815	3,935	170,750	1,957	172,708
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	229	229
計	166,815	3,935	170,750	2,187	172,938
セグメント利益	9,845	2,413	12,259	530	12,790

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売買取引及び手数料取引等でありませ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	12,259
「その他」の区分の利益	530
セグメント間取引消去	229
全社費用(注)	1,786
四半期連結損益計算書の営業利益	10,773

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

金額的重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	賃貸・割賦事業	ファイナンス 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	169,708	3,578	173,286	1,872	175,159
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	299	299
計	169,708	3,578	173,286	2,172	175,458
セグメント利益	10,273	1,660	11,933	566	12,499

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売買取引及び手数料取引等でありませ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,933
「その他」の区分の利益	566
セグメント間取引消去	299
全社費用(注)	1,298
四半期連結損益計算書の営業利益	10,901

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

寮宅の売却方針決定等に伴い、報告セグメントに含まれない全社資産の減損損失を認識しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては1,218百万円であります。

(重要な負ののれん発生益)

当第1四半期連結累計期間において計上した負ののれん発生益1,411百万円は報告セグメントに配分しておりません。

(重要な後発事象)

当社と日本電信電話株式会社(以下「NTT」)は、当社の全額出資子会社である東京オートリース株式会社(以下「TALC」)と、当社とNTTが50%ずつ出資し両社の持分法適用関連会社である日本カーソリューションズ株式会社(以下「NCS」)との合併(以下「本合併」)について検討してまいりましたが、このたび、平成25年10月1日を効力発生日として両社が合併することにつき最終的に合意し、NCSとTALCとの間で合併契約(平成25年8月5日付)を締結いたしました。

() 被取得企業の名称及び事業の内容、企業結合を行った主な目的、企業結合日、企業結合の法的形式、結合後企業の名称、取得企業を決定するに至った主な根拠

被取得企業の名称

日本カーソリューションズ株式会社

事業の内容

賃貸・割賦事業

企業結合を行った主な目的

国内オートリース市場は、近年ほぼ横ばい傾向にあり、今後も一定の市場規模は維持されると見込まれるものの、車両の小型化、大企業を中心とした持続的なコスト削減努力への対応、顧客ニーズの高度化などに伴い、オートリース市場内における競争は従来以上に激しさを増しております。

このような状況下、当社及びNTTは、NCSとTALCの事業を統合することで規模を拡大し効率化を図るとともに、両社の経営資源を最大限活用し各種シナジー効果を発揮させることで、合併会社が更なる拡大・発展を遂げ、オートリース業界で確固たる地位を築くことを企図しております。

なお、合併新会社は当社の連結子会社となることから、当社は親会社として主体的に企業経営をサポートします。合併新会社は当社と全面的に協力し、顧客基盤の拡大や新規サービスの提供による売上増加に加え、効率的なオペレーションを行い、業績拡大に努めます。

企業結合日

平成25年10月1日

企業結合の法的形式

NCSを存続会社、TALCを消滅会社とする吸収合併

結合後企業の名称

日本カーソリューションズ株式会社

取得企業を決定するに至った主な根拠

法的に消滅会社となるTALCの支配株主である当社が、本合併により新会社の議決権の過半数を保有することになるため、企業結合会計上はTALCが取得企業に該当し、NCSが被取得企業となったものであります。

() 合併比率、算定方法、交付株式数

合併比率

会社名	NCS	TALC
合併比率	1	5.8642

算定方法

合併当事会社株主にとっての公正性および妥当性を確保する観点から、両社の財務状況、資産状況、将来の業績見通しや第三者機関による合併比率の算定結果も参考として、慎重に協議を重ねた結果、最終的に決定したものであります。

交付株式数

普通株式 2,345,680株

4. 補足情報

(1) 最近における四半期ごとの業績の推移

平成26年3月期(連結)

	第1四半期 25年4月～25年6月
	百万円
売上高	175,159
売上総利益	17,772
営業利益	10,901
経常利益	13,799
税金等調整前四半期純利益	14,392
四半期純利益	9,750
	円 銭
1株当たり四半期純利益	91.84
	百万円
総資産	2,549,718
純資産	246,633
自己資本比率(%)	9.0

平成25年3月期(連結)

	第1四半期 24年4月～24年6月	第2四半期 24年7月～24年9月	第3四半期 24年10月～24年12月	第4四半期 25年1月～25年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	172,708	171,462	170,349	176,607
売上総利益	17,755	16,394	16,283	20,449
営業利益	10,773	9,729	8,483	12,986
経常利益	12,673	10,848	9,399	13,371
税金等調整前四半期純利益	12,607	10,763	9,400	13,418
四半期純利益	7,810	6,600	5,885	8,638
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
1株当たり四半期純利益	73.51	62.12	55.39	81.30
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	2,284,672	2,337,869	2,334,984	2,465,817
純資産	207,049	213,424	220,299	233,668
自己資本比率(%)	8.6	8.7	9.0	9.0

(2) 営業取引の状況

契約実行高(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

(単位：百万円)

セグメントの名称		当第1四半期連結累計期間	
		金額	前年同四半期比(%)
貸貸・割賦事業	ファイナンス・リース	112,889	101.3
	オペレーティング・リース	33,336	132.2
	貸貸取引計	146,225	107.0
	割賦取引	23,827	92.7
	貸貸・割賦事業計	170,053	104.7
ファイナンス事業		120,587	109.8
合計		290,641	106.8

(注) 割賦取引については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

営業資産残高(平成25年6月30日)

(単位：百万円)

セグメントの名称		前連結会計年度		当第1四半期連結会計期間	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
貸貸・割賦事業	ファイナンス・リース	1,271,716	57.0	1,276,612	56.0
	オペレーティング・リース	202,150	9.1	241,791	10.6
	貸貸取引計	1,473,866	66.1	1,518,403	66.6
	割賦取引	201,559	9.0	204,763	9.0
	貸貸・割賦事業計	1,675,425	75.1	1,723,166	75.6
ファイナンス事業		555,938	24.9	555,507	24.4
合計		2,231,363	100.0	2,278,674	100.0

(注) 割賦取引については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(ご参考)

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第1四半期連結会計期間
営業保証額	45,211	45,797